



立教大学  
RIKKYO UNIVERSITY

# 奨学金案内

大学院学生用

# 2025

## 奨学生募集に出願するにあたっての

# 基本事項

### 1 奨学金を受けるのは学生本人です。

- 奨学生募集へのお願手続きは学生本人が行ってください。なお、奨学金窓口で手続きを行う際には、本人確認のために学生証を提示していただきます。
- 奨学金願書は、特に指定のある欄を除き、必ず学生本人が記入してください。なお、病気やしょうがい等により学生本人が記入できない場合は、奨学金担当に相談してください。
- 「奨学」を目的とした奨学金の奨学生募集に出願する場合は、家計状況の把握が必要です。必ず事前に確認しておいてください。

### 2 奨学金に関する連絡は、奨学金掲示板と SPIRIT 奨学金ページで行います。

- 情報を更新した場合は、立教時間にお知らせを掲載します。
- 出願後の個別連絡は、電話や SPIRIT Gmail、郵便で行います。

### 3 出願期間は厳守してください。

- 出願期間内に所定の手続きを行わなかった場合は、出願を受け付けることはできません。
- やむを得ない事情により期間内に手続きを行えない場合は、必ず事前に奨学金担当に相談してください。
- いったん提出した出願書類については、原則として返却できません。

### 4 奨学金採用後は、奨学生としての義務を果たしてください。

- 奨学金によっては、採用後、授与式や採用説明会、奨学生の会合などを行う場合がありますので、必ず出席してください。
- その他、奨学生として必要な手続きがある場合は、必ず行ってください。

以前に日本学生支援機構奨学金を受給していた方は、返還猶予手続を行ってください。  
本冊子裏表紙裏面を必ず確認してください。

## 目次

表紙裏面 奨学生募集に出願するにあたっての基本事項

**1 総合案内**

奨学金とは .....	3
立教大学で取り扱う奨学金 .....	4
奨学生募集要項公開時期 .....	5
奨学金出願に関わる大学からの連絡について .....	6
日本学生支援機構の奨学金 .....	7
外国人留学生向けの奨学金 .....	10
奨学金以外の経済支援制度(学費延納、奨励金・助成金、ローンなど) .....	12

**2 大学院給与奨学金・独立研究科奨学金  
(在学生2月出願・新入生4月出願)**

大学院給与奨学金・独立研究科奨学金について .....	13
1 奨学金の種類 .....	13
2 出願から採用までのスケジュール .....	14

**3 個別募集奨学金**

概要 .....	15
【1】立教大学の奨学金 .....	16
【2】民間育英団体の奨学金 .....	18
【3】家計急変が生じた場合の奨学金 .....	20

裏表紙裏面 以前に日本学生支援機構奨学金を受給していた方へ

裏表紙 奨学金窓口および掲示板



立教大学奨学金案内 2025

# 総合案内

# 奨学金とは

奨学金とは学生の修学や、学業および活動を支援するための制度です。各奨学金にはそれぞれ設置の趣旨があり、その趣旨に基づいて奨学生の募集を行います。奨学金出願にあたっては、その名称はもちろん、趣旨についても必ず確認してください。

奨学金の目的には「**奨学**」と「**育英**」とがあります。また、形態には「**給与**」と「**貸与**」とがあり、貸与奨学金には**返還の義務**があります。基本的な事項ですので、奨学金の出願・受給を考えている方は、必ず把握しておいてください。

## 目的：奨学と育英

### 「奨学」とは

所定の学力を有していながら、経済的理由で学業継続が困難な学生に対して、学業継続の機会を保障することを目的としたものです（修学支援）。

奨学目的の奨学金においては、なぜ奨学金が必要なのか、月々あるいは1年間にどのくらいの額が必要なのか、具体的にどのように使うのかなどについて十分考えることが必要です。そのためには、自分の学費の納入状況および家計全体の状況の把握は欠かせません。出願前に経済計画の見通しをしっかりと立ててください。

### 「育英」とは

優れた能力を有する学生に対して、その能力をさらに伸ばす機会を提供することを目的としたものです（学業・活動支援）。

対象者や奨学金の用途について細かく規定されています。個々の奨学金の概要を確認してください。

## 形態：給与と貸与

### 「給与」とは

学生本人に給付される奨学金で、原則として返還の義務はありません。

### 「貸与」とは

学生本人に貸し与えられる奨学金で、貸与終了後に返還の義務があります。

滞りなく返還を行うことは、貸与を受けた奨学生の責務です。

## 貸与奨学金の返還の義務について

貸与奨学金の受給にあたっては、課程修了後の返還計画を考えることも重要となります。借りた本人が責任を持って返還を行うことは、当然の義務です。しかしながら、実際に行うのは大変なことです。返還のことも十分考えて、奨学金に出願してください。

## 出願情報の保護について

各出願書類の情報は、奨学金業務のために利用し、その他の目的には利用しません。なお、日本学生支援機構奨学金など学外奨学金への出願に際しては、奨学金業務を遂行するため、その奨学金運営団体などに出願情報を提供します。

# 立教大学で取り扱う奨学金

## 立教大学で取り扱う奨学金の種類は、大きく分けて以下の3つです

国の奨学金 「日本学生支援機構奨学金」 —貸与—	立教大学の奨学金 —給与—	民間育英団体の奨学金 地方公共団体等の奨学金 —給与または貸与—
--------------------------------	------------------	--

## 募集の区分は大きく分けて以下の5つです

### 1 国の奨学金「日本学生支援機構奨学金」(奨学目的)

優秀かつ経済的困窮度の高い学生が対象です。  
出願方法の詳細は、本冊子とは別に配付する募集要項にて案内します。

### 2 大学院給与奨学金・独立研究科奨学金 (育英目的、奨学目的)

大学院学生の勉学・研究活動の奨励もしくはそのための経済支援を目的とした立教大学の奨学金です。  
出願方法の詳細は、本冊子とは別に配布する募集要項で確認してください。

- |                 |           |          |
|-----------------|-----------|----------|
| 1 大学院給与奨学金 (給与) | ・奨学金制度の概要 | → P.13 ~ |
| 2 独立研究科奨学金 (給与) | ・出願スケジュール | → P.14   |

### 3 個別募集奨学金 (奨学目的、育英目的)

各奨学金によって募集時期、出願方法、目的、対象者等が異なります。  
出願方法の詳細は、本冊子とは別に配付する募集要項で確認してください。

- |                       |     |          |
|-----------------------|-----|----------|
| ・立教大学の奨学金 (給与)        | ・詳細 | → P.15 ~ |
| ・民間育英団体の奨学金 (給与または貸与) |     |          |

### 4 家計急変時の奨学金 (奨学目的)

家計急変により緊急で奨学金の必要が生じた場合に出願できます (要証明)。  
(家計急変の事由例: 家計支持者の失職・会社の倒産・病気・死亡等または火災・自然災害による被災等)

- |                   |     |        |
|-------------------|-----|--------|
| ・日本学生支援機構奨学金 (貸与) | ・詳細 | → P.20 |
| ・立教大学緊急給与奨学金 (給与) |     |        |

➡出願に際しては条件等がありますので、当制度利用希望者は学生部学生課(奨学金担当)に相談してください。

### 5 留学に関する奨学金

学生部学生課(奨学金担当)窓口では、以下の奨学金を取り扱っています。詳細は窓口で確認してください。

- ・トビタテ!留学 JAPAN 新・日本代表プログラム (給与): 留学および自主的な海外渡航
- ・海外留学支援制度(協定派遣) (給与): 立教大学が実施する海外留学プログラムに参加
- ・日本学生支援機構第二種奨学金(海外) (貸与): 海外の大学で学位取得を希望
- ・立教大学グローバル奨学金 (給与): 立教大学が実施する海外留学プログラムに参加

# 奨学生募集要項公開時期

## 奨学生募集要項公開時期カレンダー（予定）

- ・奨学金の出願・選考に関わる日程は、それぞれの募集要項および SPIRIT 奨学金ページで必ず確認してください。
- ・奨学金以外の経済支援制度は、P.12 を参照してください。
- ・民間育英団体の奨学金については、P.18 ～ P.19 を参照してください。

- ・・・P.13 に掲載
- ・・・P.16 ～ P.17 に掲載
- ◆・・・P.20 に掲載

	日本学生支援機構 奨学金 (P.7 ～ P.9)	立教大学の奨学金 (奨学目的)	立教大学の奨学金 (育英目的)
1 月下旬		■ 独立研究科奨学金	■ 大学院給与奨学金 ● 観光学研究科進学奨学金
2 月中旬			
3 月			
4 月上旬	募集説明会 春学期募集開始	● グローバル奨学金	● 田中啓允奨学金 ● 社会学部 50 周年記念 進学奨励奨学金 ● カナダ聖公会奨学金 ● 高松孝治記念奨学金 ● 鳥洞奨学金 ● ロザリー・レナード・ミッチェル 奨学金 (B) ● 青柳真智子奨学金
5 月下旬		◆ 緊急給与奨学金	
6 月上旬			● 理学部創立 30 周年記念奨学金 ● しょうがいしゃ学業奨励奨学金
7 月	採用説明会		
8 月			
9 月	秋学期募集開始		● 大川又三郎記念奨学金 ● ロザリー・レナード・ミッチェル 奨学金 (A)
10 月			● ポール・ラッシュ博士記念 奨学金
11 月上旬			
12 月上旬		◆ 緊急給与奨学金	
その他	◆ 家計急変者対象 奨学金 (随時募集)		● 竹田鐵三神父奨励金 (1 月頃)

# 奨学金出願に関わる大学からの連絡について

## 奨学金掲示板、SPIRIT 奨学金ページ、立教時間を確認する習慣を身につけてください

奨学金に関する諸連絡は、奨学金掲示板と SPIRIT 奨学金ページで行います。あわせて、大学の「立教時間」や、該当の方に直接 SPIRIT Gmail で通知することもあります。大学からの通知を見逃さないように、定期的に確認してください。

SPIRIT 奨学金ページ：立教大学 SPIRIT（学内者サイト） ▶学費・奨学金 ▶奨学金

〈立教時間〉



掲示板の場所 池袋キャンパス：5号館1階 学生部内掲示板

新座キャンパス：4号館2階 奨学金掲示板（7号館屋外連絡通路側）

## 大学からの着信に注意してください

奨学金出願手続きに不備等がある場合、学生部学生課(奨学金担当)窓口から出願者本人の携帯や実家に電話をかけることがあります。大学から着信があった場合は、必ず出るようにしてください。授業やアルバイト等で出られない場合は、窓口開設時間内に折り返し電話いただくか、窓口で用件を確認してください。

【学生部学生課(奨学金担当)窓口 TEL はページ下部参照】

スマホに番号を登録しておこう！



## 簡易書留郵便を確実に受け取ってください

奨学金に関する連絡に重要な情報が含まれる場合、大学からの郵便物は「簡易書留郵便」で送付されます。「簡易書留郵便」は、本人が直接受け取ることが必要な制度で、不在の場合は「不在連絡票」がポストに投函されます。「不在連絡票」が入っていた場合は、自分で郵便局に連絡をとり、郵便物を確実に受け取ってください。

## 【奨学金担当TEL】

新座キャンパス所属の大学院学生は池袋キャンパス連絡先も登録してください。

池袋キャンパス	■ 立教大学の奨学金	03-3985-2441 / 2443
学生部学生課(奨学金担当)窓口	■ 日本学生支援機構奨学金	03-3985-4461 / 4462

新座キャンパス	■ 立教大学の奨学金	048-471-6924
学生部学生課(奨学金担当)窓口	■ 日本学生支援機構奨学金	048-471-7125

# 日本学生支援機構の奨学金

日本学生支援機構の奨学金について説明します。よく読んで奨学金の趣旨や制度を理解し、本冊子とは別に配付される募集要項を参照して出願してください。

## 日本学生支援機構の奨学金（貸与）

日本学生支援機構の推薦基準に基づいて大学が推薦し、日本学生支援機構が家計を含めた審査・選考を行い、採用を決定する貸与奨学金です。なお、以下の内容（出願資格等）は、日本学生支援機構の制度改正等に基づき変更となる場合があるので、日本学生支援機構のホームページも確認してください。

➡制度の詳細はこちらも参照してください。

日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/>

### 出願資格

高度の研究能力を有し、経済的理由により修学に困難があると認められる、大学院学生。

休学（予定）者、最短修業年限を超えて在籍する学生（留年者）、日本国籍を有しない学生<sup>\*</sup>は出願できません。

<sup>\*</sup>在留資格等が永住者、特別永住者、定住者、日本人（永住者・特別永住者）の配偶者等、また家族滞在で条件を満たす人は除く。

- ・海外に留学中（在学留学、または、正課の授業等により海外にいる場合）の学生は、出願から採用までの各手続きを学生本人が行える場合のみ出願ができます。
- ・他大学院（同一課程）で日本学生支援機構の奨学金を受けていた場合は、貸与期間短縮や貸与不可の可能性がります。出願前に学生部学生課（奨学金担当）にお問い合わせください。

## 概要（2024年度基準）

種別として返還時に利子のつかない「**第一種奨学金**」と利子のつく「**第二種奨学金**」とがあり、それぞれ「貸与月額」が異なります。加えて、新入生対象の「**入学時特別増額貸与**」があります。第一種と第二種の**同時貸与（併用）、種別の変更（移行）**を希望することも可能です。

出願する際は、「推薦基準」（P.8 参照）について、要件を満たしているか確認してください。

また、貸与を受けるにあたり、「**保証制度**」の**選択が必要です**（P.9 参照）。貸与奨学金であるため、貸与終了後には返還の義務があることを忘れないでください。

種別	貸与始期	奨学金月額（2024年度例）
第一種 （利子なし）	2025年4月 もしくは	修士・博士前期課程 50,000円、88,000円から選択 博士後期課程 80,000円、122,000円から選択
第二種 （利子あり）	2025年10月	5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択
入学時特別増額貸与 （利子あり）	初回振込時に上乗せ	10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択 ※新入生で、春学期の募集で第一種または第二種を出願し、基準を満たす方のみ受給可能。

■ **推薦基準**：家計、学業成績の結果によります。

1 家計：本人および配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の収入金額が、下表の収入基準額以下であること。なお、配偶者が給与所得者の場合は、配偶者の収入に対し日本学生支援機構が定める給与所得控除を行ったうえで、本人の収入金額と合算する。

種 別	修士・博士前期課程	博士後期課程
第一種	299万円	340万円
第二種	536万円	718万円
併 用	284万円	299万円

※2025年度よりマイナンバー審査への変更が予定されており、上記金額も変更の可能性があります。

2 学業成績：最短修業年限で修了の見込みがあること。

■ **採用者数**：日本学生支援機構の選考により決定します。

■ **貸与期間**：2025年4月もしくは2025年10月から最短修業年限まで貸与を受ける資格があります。

■ **貸与月額**：月毎に支給。入学年度、採用年度により金額が変更となる場合があります。

■ **利 子**：第二種は有利子です。利率の算定方法を選択する必要があります。

#### 返還方式について（第一種奨学金）

第一種奨学金の貸与を申し込む場合、「定額返還方式」と「所得連動返還方式」のどちらかの返還方式を選択する必要があります。

➡制度の詳細はこちらで確認ができます。

日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/>

1 定 額 返 還 方 式 … 貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。保証制度は機関保証または人的保証のいずれかを選択します。第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与として申し込む場合は、保証制度を同一とする必要があります。

2 所得連動返還方式 … 前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります（「課税対象所得」×9%÷12）。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。ただし、初年度の返還月額は、定額返還方式における返還月額の半額とし、それでもなお返還が困難な場合は申請により月額2,000円まで減額できます。**保証制度は必ず機関保証となります。**併用貸与または併願として申し込む場合の第二種奨学金については、機関保証制度または人的保証制度のどちらかを選択することができます。

#### 入学時特別増額貸与奨学金（一時金）について

新生で日本学生支援機構奨学金に出願する方は、希望により「入学時特別増額貸与」の申込みができます。「入学時特別増額貸与」とは、「第一種奨学金」または「第二種奨学金」の初回振込み時に、貸与月額に10万円～50万円を増額して貸与する制度です。この増額は初回振込み時の1回に限ります。

※「入学時特別増額貸与奨学金」だけに申し込むことはできません。有利子です。

#### 利率の算定方法について

第二種または入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、出願時に利率の算定方法を選択する必要があります。年利3.0%（入学時特別増額貸与は原則+0.2%）が上限です。

➡最新の貸与利率はこちらで確認ができます。

日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/>

- **1 利率固定方式** … 貸与終了時に決定する利率で返還。将来、市場金利が上昇した場合も、下降した場合も返還利率は変わりません。
- **2 利率見直し方式** … 貸与終了時から約5年毎に見直される利率で返還。将来、市場金利が上昇した場合は、貸与終了時の利率より高い利率が適用されます。一方、市場金利が下降した場合は、貸与終了時の利率より低い利率が適用されます。

■ **保証制度**：「機関保証」か「人的保証」のいずれかを選択してください。

保証機関の保証を受けることを「機関保証」、保証人等を探してその人の保証を受けることを「人的保証」といいます。貸与を受けた奨学金の返還について、①保証機関の保証を受けるか、②保証人等を引き受けてくれる人を探してお願いする必要があります。

**機関保証**

保証機関に一定の月額保証料を支払うことで、保証を受けることができます。毎月、貸与月額から保証料が差し引かれた金額が奨学金として振り込まれます。保証料の詳細は日本学生支援機構のホームページ (<http://www.jasso.go.jp/>) を参照してください。なお、代表的な貸与月数における保証料については、下表「機関保証 2024年度月額保証料目安」をご確認ください。

出願時に「本人以外の連絡先」（機構が本人と連絡が取れない場合に本人の住所・電話番号等を照会できる人）を届け出る必要があります。あらかじめ連絡先となる人には役割を説明し、承諾を得てください。なお、機関保証から人的保証に変更することはできません。

[参考] 機関保証 2024年度月額保証料目安

区 分		貸与月額(円)	貸与月数	返還月数	保証料月額(円)
第一種	大学院	修士・博士前期課程	24	144	1,517
				168	3,054
	博士後期課程	36	192	3,065	
			240	5,629	
第二種	大学院	修士・博士前期課程	24	144	1,816
				156	3,121
				180	4,427
				216	6,737
		博士後期課程	36	240	8,500
				156	1,921
				192	3,690
				240	5,582
				240	7,256
				240	8,373

**人的保証**

出願時に連帯保証人および保証人を選任して、奨学生本人が奨学金を返還できなくなった場合に連帯して責任を負う制度です。あらかじめ、連帯保証人および保証人の承諾を得てください。なお、連帯保証人および保証人に奨学生本人の配偶者、未成年、学生、債務整理中（破産）の方等、保証能力のない人は認められません。

**連帯保証人** 原則として父母のいずれか。

- 保証人\***
- ①父母を除く4親等以内の成人親族（兄弟姉妹、おじ・おば等。配偶者不可）。
  - ②本人および連帯保証人とは別生計であること。
  - ③奨学金出願時点で、65歳未満の方。

■ 奨学生本人が貸与終了月の末日時点で満45歳を超える場合、連帯保証人および保証人は、貸与終了月の末日時点で60歳未満の方でなければなりません。

※保証人を選任できない場合は、機関保証制度を利用してください。連帯保証人・保証人の変更は原則できません。

# 外国人留学生向けの奨学金

外国人留学生のみさんの有意義な留学生活と留学成果達成のために、在留資格「留学」を有する私費外国人留学生を対象に奨学金を支給する学内外の奨学金制度があります。

在留資格「留学」を有する私費外国人留学生向けの奨学金は、主に国際センターでご案内します。国際センターで取り扱う奨学金については、国際センターの『外国人留学生オリエンテーション』（例年4月上旬開催）に参加してください。新入生向けのオリエンテーションは4月8日（火）に開催予定です。詳しい時間・場所については、国際センターからの案内を確認してください。

## 奨学金取扱い窓口

奨学金には、「外国人留学生のみを対象とした奨学金」と「日本人学生と共通の奨学金」があります。取扱窓口が異なりますので、出願の機会を逃さないよう注意してください。

国際センター	学生部
外国人留学生対象の奨学金	日本人学生と共通の奨学金

## 国際センターからの奨学金情報

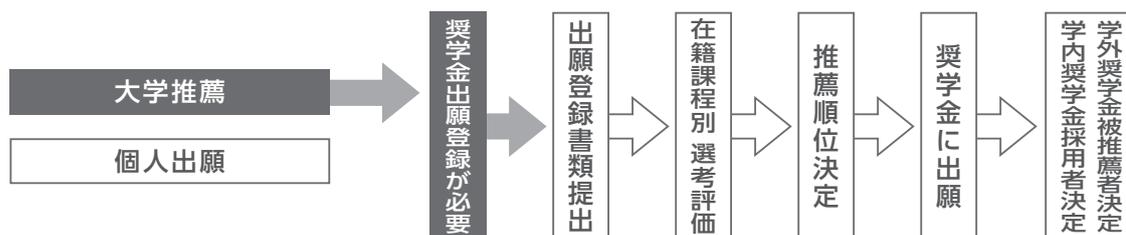
国際センターでは、学内・学外奨学金の奨学生募集情報について下記の方法で案内を行っています。奨学金出願の機会を逃さないよう各自で情報を確認してください。

掲 示	メール
正規留学生 奨学金情報サイト	外国人留学生メーリングリストでの 一斉メール配信

## 国際センターで取り扱う奨学金

外国人留学生を対象とする奨学金には、立教大学独自の奨学金である「学内奨学金」と、日本学生支援機構や民間育英団体が支給する「学外奨学金」があります。いずれの奨学金も、大学からの推薦が必要な「大学推薦」と個人で直接出願できる「個人出願」の形式があり、大学推薦を必要とする学内および学外奨学金への出願を希望する場合は、毎年度所定期間内に「奨学金出願登録」の手続きが必要で（4月上旬）。

「奨学金出願登録」を行った方を対象に、選考を実施し奨学金大学推薦順位を決定します。この奨学金大学推薦順位によって各奨学金の被推薦者・採用者を決定します。



➡外国人留学生を対象とする奨学金については

国際センター TEL 03-3985-4803 または メール rikkyo-seiki@rikkyo.ac.jp に問い合わせてください。

## 外国人留学生対象の奨学金 【国際センター TEL 03-3985-4803】

2024年12月現在

奨学金名称	金額	奨学金区分	採用予定数	募集時期
立教大学外国人留学生成績優秀者奨学金	9万円/月	大学推薦	春学期：19名 秋学期：6名	春学期4月上旬 秋学期9月中旬
立教大学私費外国人留学生育英奨学金	8万円/月	大学推薦	博士前期課程2年次生および博士後期課程3年次生計10名	4月上旬
立教大学外国人留学生奨学金	20万円/年	大学推薦	120名 (学部学生含む)	10月上旬
立教大学東京セントポールライオンズクラブ奨学金	30万円/年	個人出願	2名	7月中旬
立教大学校友会レディスクラブ国際交流奨学金	30万円/年	個人出願	1名	7月中旬
立教大学尾形・ハイム奨学金	10万円/年	個人出願	1名	10月上旬

## 日本人学生と共通の奨学金 【学生部 TEL 03-3985-2441】

外国人留学生の出願が可能な奨学金は以下のとおりです。所属キャンパスの学生部で各奨学金の趣旨・対象等の詳細を確認のうえ、出願してください。

奨学金名称	本冊子参照ページ	
大学院給与奨学金	P.13 を参照してください。	
独立研究科奨学金		
カナダ聖公会奨学金		
高松孝治記念奨学金		
鳥洞奨学金		
ロザリー・レナード・ミッチェル奨学金 (A) (B)		
理学部創立30周年記念奨学金		
大川又三郎記念奨学金		P.16 ~ P.17 を参照してください。
田中啓允奨学金		
グローバル奨学金		
青柳真智子奨学金		
ポール・ラッシュ博士記念奨学金 (出願はボランティアセンター)		
しょうがいしゃ学業奨励奨学金		
竹田鐵三神父奨学金		
民間育英団体の奨学金 地方公共団体の奨学金	所属キャンパスの学生部学生課(奨学金担当)窓口にお問い合わせください。	

# 奨学金以外の経済支援制度 (学費延納、奨励金・助成金、ローンなど)

## 学費の延納・減免について

### 学費の延納制度

経済的理由で期限までに学費その他の納入金を納入できない場合、SPIRIT (学内ポータルサイト) から「学費延納申請」を行い、納入期限を延ばすこと (延納) ができます。申請には期限があるので、各学期に送付される学費案内を確認してください。ご質問は、

池袋キャンパス財務部経理課 立教学院事務棟 1 階: TEL 03-3985-2237  
に問い合わせてください。

✦ 新生は、秋学期納入分から利用できます。

### 休学願提出による学費減免

休学願を所定の期間内に提出して承認された場合、学費 (授業料および実験・実習費) の一部が減免されます。詳しくは履修要項を参照してください。

## 被災地の入学者に対する経済支援制度

### 被災地の入学者に対する経済支援制度

被災地\*の入学者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は SPIRIT 奨学金ページで確認してください。

\* 入学日前日から遡って 1 年以内に発生した自然災害等に係る災害救助法適用地域

## 奨励金・助成金について

### 大学院学生学会発表奨励金

大学院学生自らが、国内および海外で開催される学会で発表する場合、奨励金を支給する制度です。詳細は、所属キャンパスの学生部学生課 (奨学金担当) 窓口または独立研究科事務室で要項を受け取り、各自で内容を確認してください。なお、SPIRIT 奨学金ページから要項・申請用紙等をダウンロードすることもできます。

## 各種ローンについて

### 国の教育ローン (日本政策金融公庫)

入学時・在学のために必要な諸費用を融資する国の教育ローンです。学生一人につき、350万円まで利用できます。詳細は学生部学生課 (奨学金担当) 窓口にあるパンフレット、もしくは以下で確認してください。

日本政策金融公庫ホームページ <http://www.jfc.go.jp/>

教育ローンコールセンター TEL 0570-008656

(加入している電話回線で利用できない場合 TEL 03-5321-8656)

### 提携教育ローン

立教大学が提携している下記の金融機関から融資を受ける制度です。審査には、融資の申込み手続きから相当の期間が必要であり、また、審査の結果によって利用できない場合があります。金利、融資条件等の詳細は、融資を希望する金融機関に直接問い合わせてください (提携教育ローンより、一般向けの教育ローンの方が金利が低い場合があります)。

三井住友銀行 池袋支店 TEL 0120-523-605 (ネットローンプラザ)

オリエントコーポレーション\* TEL 0120-517-325 (学費サポートデスク)

三井住友カード TEL 050-3827-0375 (カスタマーセンター)

楽天銀行 TEL 0120-61-6910 (カードセンター)

\* 学生本人が借主となる場合は社会人に限ります。

上記以外の金融機関でも一般向けの教育ローンを取り扱っている場合があります。詳細は各金融機関の HP 等を確認してください。

〈提携教育ローン〉





立教大学奨学金案内 2025

# 大学院給与奨学金・ 独立研究科奨学金

(在学生2月出願・新入生4月出願)

# 大学院給与奨学金・独立研究科奨学金について

大学院給与奨学金と独立研究科奨学金は、2つの奨学金を一度に受付け、選考を行います。

## 1 奨学金の種類

### ① 大学院給与奨学金 給与

大学院学生の勉学・研究活動を奨励し、各専門分野における優れた研究者および高度の専門性を要する職業人の育成に資する育英目的の奨学金。

採用後、研究科によっては報告書提出の義務があります。

※ 採用・不採用にかかわらず毎年出願可能です。

種類	金額	対象	選考基準	面接
給与	修士・博士前期課程 年額 30 万円	正規課程に在学する 大学院学生	研究科ごとに 定める	・あり(下記以外の研究科)
	博士後期課程 年額 40 万円			・なし(異文化コミュニケーション、 ビジネスデザイン、 社会デザイン、 人工知能科学の各研究科)

### ② 独立研究科奨学金 給与

大学院独立研究科に在学する学生の勉学・研究活動を奨励するために経済支援を行うことを目的とした奨学金。

ビジネスデザイン研究科、社会デザイン研究科、人工知能科学研究科の学生が出願できます。

※ 過去に採用された方は出願できません。

種類	金額	対象	選考基準	面接
給与	年額 50 万円	【ビジネスデザイン研究科】 社会人入試制度または一般入試制度で入学し、 就業経験が通算で2年以上の正規課程の学生。 <sup>①</sup> 【社会デザイン研究科】 社会人入試制度、一般入試制度または指定法人推薦入試 <sup>②</sup> で入学し、 就業経験が通算で1年以上の正規課程の学生。 <sup>①</sup> 【人工知能科学研究科】 入試種別は問わず、 就業経験が通算で2年以上の正規課程の学生。 <sup>①</sup>	経済状況 学業成績 研究計画	なし

① 就業経験については、願書の就労履歴欄に記入してください。

② 指定法人推薦入試による入学者で、指定法人が学費の全部を負担している場合は、出願できません。

## 2 出願から採用までのスケジュール（予定）

所属や学年によって日程が異なることがあるので注意してください。各手続きの期限は厳守してください。所定の期限内に手続きを済ませない場合は、出願を受け付けることはできません。詳しい日程は SPIRIT 奨学金ページに掲載の募集要項をご確認ください。  
 (SPIRIT 奨学金ページ)

[https://spirit.rikkyo.ac.jp/student\\_affairs/scholarships/SitePages/graduate.aspx#e001](https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships/SitePages/graduate.aspx#e001)



	在学生スケジュール	新入生スケジュール
奨学金説明動画公開	2025年1月下旬 SPIRIT 奨学金ページにて公開	2025年3月中旬 新入生オリエンテーションWEBサイトにて公開
出願期間	2025年2月中旬～ 2025年2月下旬	2025年4月初旬～ 2025年4月上旬
成績証明書類の提出 (在学生スケジュール対象者の一部研究科のみ)	2025年4月初旬～ 2025年4月上旬	
面接期間（該当する研究科のみ）	2025年5月中旬	
選考結果発表	2025年5月下旬	
採用者への支給	春学期：2025年7月中 秋学期：2026年1月中	



- 2025年度春学期休学（予定）者は対象外です。選考中に休学が確定した場合は、出願辞退とみなします。休学を申請した場合は、scholarship@rikkyo.ac.jp 宛にメールで休学による辞退を申し出てください。
- 外国人留学生で、国費留学生および立教大学の学費免除者は出願できません。
- 大学院給与奨学金と独立研究科奨学金は、どちらも単年度採用となります。
- 大学院給与奨学金と独立研究科奨学金は、併願は可能ですが、採用となるのはいずれか一方です。
- 年額を春学期と秋学期に分割して支給します。ただし、秋学期を休学した場合、または、特別修了（9月修了）や退学等の事由で立教大学に在籍しなくなった場合は、秋学期分の奨学金は支給されません。



立教大学奨学金案内 2025

# 個別募集奨学金

---

# 概要

**個別募集奨学金**は、各奨学金の趣旨にかなう優れた能力を有する大学院学生に対して、その能力をさらに伸ばす機会を提供すること、またはその修学を支援することを目的とした制度です。

大きく分けて、**立教大学の奨学金**、**民間育英団体の奨学金**、**家計急変が生じた場合の奨学金**の3種類があります。各奨学金によって募集時期、出願方法、目的、対象者等が異なります。募集を開始する際には各キャンパス奨学金掲示板やSPIRIT奨学金ページでお知らせしますので、確認後、希望者はSPIRIT奨学金ページもしくは学生部学生課(奨学金担当)窓口で各奨学金奨学生の募集要項および関係書類を入手してください。出願にあたっては、各奨学金の趣旨、対象等について必ず確認してください。

## 個別募集奨学金 説明内容目次

- 【1】立教大学の奨学金 ..... P.16 ~ P.17
- 【2】民間育英団体の奨学金 ..... P.18 ~ P.19
- 【3】家計急変が生じた場合の奨学金 ..... P.20



■書類の提出期限は厳守してください。

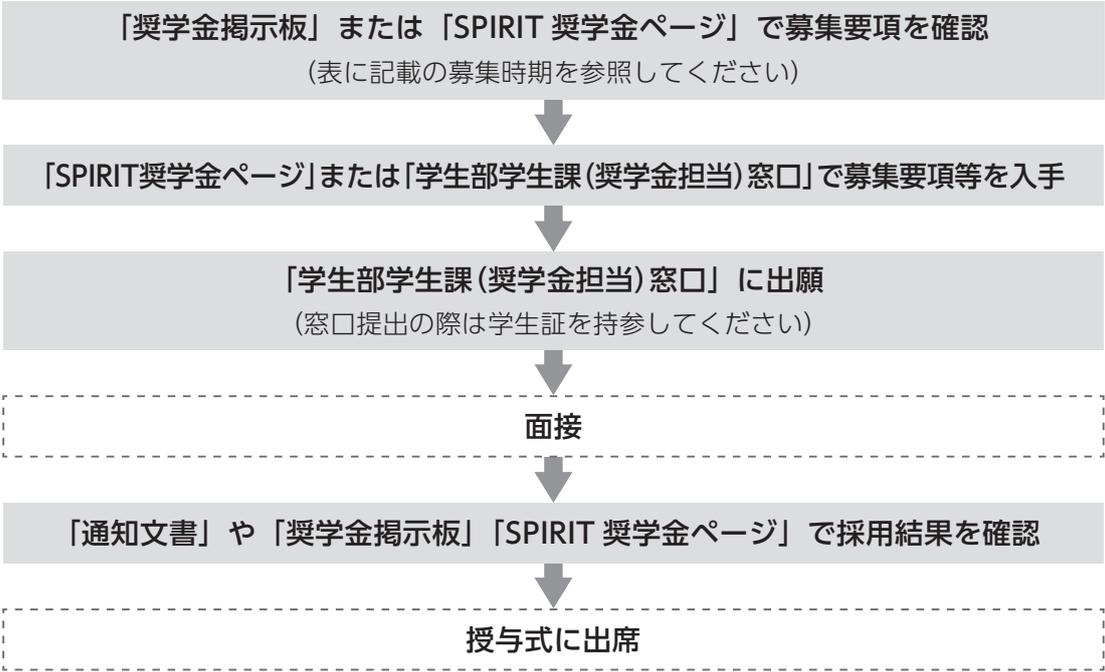
注意

出願にあたっては、出願する奨学金の趣旨を十分に理解したうえで、提出書類等の準備を行ってください。貸与奨学金に出願する場合は、将来の返還のことを具体的に考えてください。

また、現在他の奨学金を受給中の場合は、出願する奨学金との併給の可否を募集要項等で確認してください。

## 出願から採用までの流れ

※面接および授与式は、一部の奨学金では行われません。



# 【1】立教大学の奨学金

学業や様々な活動を支援することを目的として、本学関係者からの寄贈などによって設けられた奨学金です。支援内容別に、以下の奨学金があります。出願にあたっては、各キャンパス奨学金掲示板および SPIRIT 奨学金ページに掲載する各募集要項で、趣旨、出願資格、提出書類、出願期間等を確認してください。

## 支援内容別取扱奨学金一覧（2024年12月末現在）

採用者数は [SPIRIT 奨学金ページ](#)（「奨学金案内」のページ）を参照してください。

支援内容	奨学金名称	奨学金額 (年額)	対象者	奨学金趣旨	要項公開
学業	カナダ聖公会奨学金	5万円 <sup>1</sup>	キリスト教学研究科 キリスト教学専攻の 大学院学生	カナダ聖公会からの寄贈による奨学金。原則として聖職を志望する学生および既に聖職にある学生に支給する。	4月上旬
	たかまつたかほる 高松孝治記念奨学金	5万円 <sup>1</sup>		元本学チャプレン高松孝治博士のご遺族からの寄贈により設立された奨学金。学業成績、人物共に優秀な学生に支給する。	4月上旬
	ちようどう 鳥洞奨学金	博士前期課程 120万円 (2年間継続支給)	法学研究科（英米法またはそれに類する分野を専攻する方）に在籍している ・博士前期課程 1年次生 ・博士後期課程 1年次生 ・博士後期課程 2年次生の 外国人留学生	〈未延財団による奨学金〉 学業成績が特に優れ、勉学意欲の旺盛な法学研究科の学生に対して支給する。	4月上旬
		博士後期課程 240万円 (3年間継続支給)			
		※2年次の 外国人留学生 は2年間継続 支給			
	社会学部 50周年 記念進学奨励奨学金	20万円	社会学研究科 博士前期課程 1年次生	本学社会学部から社会学研究科に進学した、特に優秀な学生に支給する。	4月上旬
観光学研究科 <sup>2</sup> 進学奨学金	10万円	観光学部を卒業見込みの学部学生、または進学年度から遡って3年以内に観光学部を卒業した者	本学観光学部から観光学研究科に進学予定の、学修意欲の強い学生に支給する。	1月下旬	
論文・ 研究計画	ロザリー・レナード・ ミッチェル奨学金 <sup>3</sup>	(A) ジェンダーフォーラム [年報]掲載論文対象 5万円・10万円	大学院学生	ジェンダーに関わる活動・研究をした学生（団体）、あるいは活動・研究を計画している学生（団体）に支給する。	(A) 9月
		(B) 活動・研究対象 20万円以内			(B) 4月上旬
	理学部創立 30周年 記念奨学金	10万円、 20万円、 30万円の うちいずれか	理学研究科 大学院学生	理学部創立 30周年を記念して、1979年度に理学部卒業生、教員ならびに学内外の有志からの寄贈により設立された奨学金。独創力豊かな論文提出者に支給する。	6月上旬

支援内容	奨学金名称	奨学金額 (年額)	対象者	奨学金趣旨	要項公開
論文・研究計画	おおかわまたさぶろう 大川又三郎記念 奨学金 <sup>4</sup>	50万円	修士・博士前期課程 1年次生 博士後期課程 1・2年次生	本学校友大川又三郎氏のご遺族からの寄贈による奨学金。研究対象として広く金融に関わる内容を取り上げる学生に支給する。	9月
海外渡航	たなかひろまさ 田中啓允奨学金	40万円以内	修士・博士前期課程 1年次生 博士後期課程 1・2年次生	本学校友田中啓允氏から寄贈された基金による奨学金。アジア諸国のボランティア組織やNPO/NGOを訪問し、活動や研究を通して見聞を広め教養を身につけることを目的とした海外渡航計画を持つ学生に支給する。	4月上旬
	グローバル奨学金	10万円～ 60万円	大学院学生	派遣留学、学部間交流プログラム、認定校留学、その他単位認定を行う留学プログラムに参加する学生（正規の外国人留学生含む）に支給する(家計基準あり)。	4月上旬
	あおやぎまちこ 青柳真智子奨学金	15万円	大学院学生	本学名誉教授青柳真智子氏からの寄贈による奨学金。人文地理学および文化人類学の分野で、おもに海外調査を遂行する学生に支給する。	4月上旬
課外活動	ポール・ラッシュ博士 記念奨学金 <sup>5</sup>	70万円 以内	大学院学生	本学名誉教授ポール・ラッシュ博士を記念してキープ協会在米後援会およびその他の有志からの寄贈により設立された奨学金。キリスト教に基づく奉仕活動に従事している学生、または従事しようとしている学生に支給する。	10月
しょうがい学生	しょうがいしゃ 学業奨励奨学金	20万円	大学院学生	しょうがい、傷病等のある学生の学業奨励を目的とした奨学金。資格審査により支給する。	6月
	竹田鐵三神父奨励金	4万円 <sup>1</sup>	修士・博士前期課程 1年次生 博士後期課程 1・2年次生	元立教学院チャプレン竹田鐵三神父を記念した寄贈による奨励金。しょうがいのある立教学院の児童・生徒・学生の学校生活の奨励を目的とする。立教学院が大学からの推薦にもとづき選考する。	1月頃

<sup>1</sup> 過年度支給金額。募集年度により金額は異なります。

<sup>2</sup> 観光学研究科進学奨学金奨学生募集への出願は、観光学研究科への進学前年度に限ります。

<sup>3</sup> ロザリー・レナード・ミッチェル奨学金奨学生の募集は、ジェンダーフォーラム事務局が行います。

<sup>4</sup> 各学部の特別進学制度適用者の学部4年次生は、博士前期課程1年次生とみなし、大学院学生の資格で出願が可能です。

<sup>5</sup> ポール・ラッシュ博士記念奨学金奨学生の募集は、ボランティアセンターで行います。

## 【2】民間育英団体の奨学金

民間の育英団体が事業主体の奨学金です。出願にあたっては、各キャンパス奨学金掲示板およびSPIRIT 奨学金ページに掲載する募集一覧を確認してください。

### 過年度本学に募集依頼があった奨学金 (2024年12月末現在)

#### ■ 給与奨学金

奨学金名称	奨学金額	対象者	出願資格	募集時期
G-7 奨学財団	月額上限 100,000 円	大学院学生	学業優秀・心身ともに健康であつて、学費の支弁が困難な学生。	4 月上旬
旭硝子財団	博士前期課程 月額 100,000 円 博士後期課程 月額 120,000 円	博士前期課程 1 年次生 博士後期課程 1 年次生	財団が指定した研究科・専攻に所属し、経済援助を必要とする優秀で健康な学生。	4 月上旬
ダイオーズ記念財団	月額 30,000 円	大学院学生	学業・人物ともに優秀であつて、学費の支弁が困難な学生。	4 月上旬
朝鮮奨学会	修士・博士前期課程 月額 40,000 円 博士後期課程 月額 70,000 円	韓国人・朝鮮人学生	学業成績が優秀でありながら、学費の支弁が困難な学生。	4 月上旬
同盟育成会 古野奨学金	月額 60,000 円	博士前期課程 1 年次生	ジャーナリズム・マスコミ関係の研究を行う優秀な学生。	4 月上旬
戸部真紀財団	月額 60,000 円	化学、食品化学、芸術学、デザイン学、体育学、スポーツ科学、経営学を専攻する大学院学生	向学心に富み、学業優秀かつ品行方正であり、学費の支弁が困難な学生。	4 月上旬
守谷育英会	月額 120,000 円	大学院学生	学業・人物ともに優秀であつて、学費の支弁が困難な学生。	4 月上旬
JPC奨学財団	月額 40,000 円	理工系の研究科に所属する修士・博士前期課程 1 年次生	理工系の研究科に所属する、学業、人物ともに優秀で健康な学生。	4 月上旬
国土育英会	月額 18,000 円	大学院学生	学業・人物ともに優秀で、健康であり、学業の維持のために奨学金が必要と認められる学生。	4 月上旬
似鳥国際奨学財団	月額 50,000 ～ 80,000 円	修士・博士前期課程 1・2 年次生	優秀な学力と志操堅実を備え、異文化理解と国際親善に努める学生。	4 月上旬
磯野育英奨学会	月額 35,000 円	池袋キャンパス所属の 修士・博士前期・後期課程 1 年次生	高い志を持ち、品行が正しく、かつ、健康で、将来良識ある社会人としての活躍が期待でき、学費の支弁が困難な学生。	4 月上旬
フジシール財団	月額 60,000 円	理学研究科 大学院学生	パッケージに関連がある分野を専攻する学生。	4 月上旬

奨学金名称	奨学金額	対象者	出願資格	募集時期
アドヴァン山形育英会	月額 60,000円	池袋キャンパス所属の 大学院学生	学業優秀、品行方正、健康であり、 経済的支援を要する学生。	4月 月上旬
いやさか奨学金	年額 480,000円	理工系研究科の 修士・博士前期課程1年次生	学業優秀であって学費の支弁が 困難な学生。	4月 月上旬
いであ環境・文化財 団	年額 200,000円	大学院学生	将来、環境保全または芸術の分 野で社会貢献を目指すための専 門科目を専攻している学生。	4月 月上旬
ライフシフト奨学金	月額 60,000円	修士・博士前期課程 1年次生	社会人として就労経験があり、心 身ともに優れている学生。	4月 月上旬
地域育成財団	年額 360,000円	大学院学生	地域創生に関連のある研究科に 在籍し、地域創生に関わる学問を 学ぶ学生。	5月 月上旬
富山文化財団	年額 360,000円	大学院学生	財団の定めるテーマについて学ん でおり、学業優秀かつ品行方正で 学費の支弁が困難な学生。	5月 月上旬
大学女性協会	年額 200,000円	大学院に1年以上 在籍する女子学生	人物・学業ともに優れた学生、 または、身体にしょうがいがあり、 人物・学業ともに優れた学生。	6月 月上旬
渥美国際交流財団	月額 250,000円	博士後期課程 大学院学生	募集年の翌年3月（秋入学は9 月）までに博士号を取得する見 込みのある学生。	7月 月上旬
CWAJ 視覚障害学生 奨学金	年額 1,500,000円	大学院学生	視覚障害のある学業優秀な学生。	7月 月下旬
さぼうと21 (坪井一郎・仁子 学生支援プログラム)	年額 600,000 ～ 1,000,000 円	大学院学生	日本在住で外国籍・元外国籍の、 経済支援が必要と認められる学生。	9月 月上旬
東京聖テモテ 奉仕奨学金	年額 150,000円	大学院学生	国内外か本教会で奉仕活動をして いる学生または従事しようとする 学生。外国人留学生でキリスト教 徒または求道者。	9月
ヨネックススポーツ 振興財団	月額 50,000円以内	大学院学生	体育学等を専攻する学生、また はスポーツを積極的に行う学生。	10月 月上旬
生涯学習開発財団	年額 500,000円	博士後期課程 大学院学生	50歳以上で博士後期課程に在籍 または論文博士号の取得をめざ す、日本国内の大学で博士号取 得予定の学生。	11月

### ■ 貸与奨学金

奨学金名称	奨学金額	対象者	出願資格	募集時期
交通遺児育英会 ※給貸費	月額 50,000～ 100,000円 (うち20,000円給付)	大学院学生	保護者などが道路における交通事 故で死亡したり、重い後遺障害の ため働けず、経済的に修学が困難 な学生。	5月 月上旬

※給貸費：給与と貸与がセットになった奨学金（詳しくは各奨学金奨学生の募集要項で確認のこと）。

# 【3】家計急変が生じた場合の奨学金

## 家計急変時の奨学金

家計が急変し、学費その他の納入金の納入が困難になった学生への経済支援を目的とした奨学金です。出願期日や出願書類等の詳細は、それぞれの募集要項で確認してください。

奨学金名称	日本学生支援機構		立教大学緊急給与奨学金	
	緊急採用 第一種奨学金（無利子）	応急採用 第二種奨学金（有利子）		
種類	貸与		給与	
金額	第一種の月額から選択	第二種の月額から選択	年額 30 万円	
出願資格	<p>出願時から遡って過去 1 年以内に①～⑤の家計急変の事由が生じ、修学継続が困難であると認められる学生。</p> <p>①家計支持者が会社の倒産・解雇・病気による就労困難等により失職・退職した。<sup>1</sup></p> <p>②家計支持者が死亡した。</p> <p>③家計支持者が離別（離婚・失踪等）した。<sup>2</sup></p> <p>④家計支持者が破産した。</p> <p>⑤火災、風水害、震災等の災害により支出が著しく増大、もしくは収入が減少した。<sup>3</sup></p> <p><sup>1</sup> 定年退職や自己都合による退職を含む。  <sup>2</sup> 離婚調停中は対象。法的な離婚を伴わない別居は対象外。  <sup>3</sup> 災害救助法適用地域で被災された方は、別途ご相談ください。</p>		<p>・各募集時期から遡って過去 1 年以内に主たる家計支持者の死亡、失職（<u>定年退職・自己都合による退職を除く</u>）、倒産、傷病により家計急変が生じた学生。</p> <p>※家計急変とは：事由発生により事由発生前と比して収入がおおよそ半減以下になることを目安とする。</p> <p>・各募集時期から遡って過去 1 年以内に主たる家計支持者の自宅住居が、火災・自然災害により全壊（焼）または半壊（焼）し、学業継続が困難な学生。</p>	
	家計基準	第一種に準ずる。	第二種に準ずる。	<p>本人および定職収入のある配偶者（家計支持者が本人の父母の場合は、その父母）の収入および所得の合計<sup>※</sup>が下記を満たす学生。</p> <p>Ⓐ 給与・年金収入 年額 800 万円未満</p> <p>Ⓑ 事業その他所得 年額 350 万円未満</p> <p>※Ⓐ・Ⓑ 双方ある場合はそれぞれ基準内であることを前提に、総合的に審査します。</p>
	学力基準	大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあること。		最短修業年限内で修了の見込みがあること。
貸与・支給期間	最短修業年限まで貸与（継続手続・審査あり）		採用年度 1 年間	
併願・併給制限	第一種受給中の方は出願不可。	第二種受給中の方は出願不可。	被災地（災害救助法適用地域）に係る入学者に対する経済支援制度適用の学生は出願不可。ただし、出願事由が異なる場合は出願を認める。	
募集時期	随時		5 月、12 月	

※日本学生支援機構第一種・第二種奨学金の家計基準・学力基準の詳細は、P.8 を参照してください。

## 以前に日本学生支援機構奨学金を受給していた方へ

---

以前、日本学生支援機構奨学金を受給していた方で、次のいずれかに該当する場合は本学在学中の返還猶予(在学猶予)の手続きを行ってください。「在学猶予願」を提出しない場合、貸与終了の翌月から数えて7か月目の月(3月に貸与終了の場合は10月)から返還の引き落としが開始されます。

### 対 象 者

- 最短修業年限を超えて在学する方(留年をしている方)。
- 高校、高等専門学校、大学、大学院を卒業・修了または退学後、本学に入学した方。

### 手続方法

- 在学猶予願を Web 入力で提出する。  
入力マニュアルを学生部学生課(奨学金担当)窓口または、次の URL から入手して、手続きを行ってください。  
[https://spirit.rikkyo.ac.jp/student\\_affairs/scholarships/](https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships/)

〈在学猶予〉



### 手続期限

4月1日～4月30日

